

【合同プログラム講演等】

会長講演

第1日目 (2月9日)

8:30～9:00 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

会長講演 (PA) プロフェッショナルリズムの視点から集中治療のこれからを考える

演者 山科 章(東京医科大学循環器内科)
司会 高野 照夫(学校法人日本医科大学)

岩月賢一記念講演

第2日目 (2月10日)

13:40～14:20 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

岩月賢一記念講演 (IML) 技術連関の発展に伴う医療のあり方と集中治療 (ICU & CCU) への期待

演者 細田 瑛一(公益財団法人日本心臓血圧研究振興会)
司会 山科 章(東京医科大学循環器内科)

招請講演

第1日目 (2月9日)

9:00～9:40 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 1 (IL1) Novelities in acute heart failure

演者 Alexandre Mebazaa¹, Shiro Ishihara², Naoki Sato²(1. Department of Anesthesiology, Hopital Lariboisiere, Paris, France, 2. Internal Medicine and Cardiology, Nippon Medical School Musashi-Kosugi Hospital, Kanagawa, Japan)
司会 坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

9:50～10:30 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 2 (IL2) Improving Sepsis Care in Resource Limited Nations

演者 Joseph Christopher Farmer(Department of Critical Care Medicine, Mayo Clinic Arizona, USA)
司会 岡元 和文(丸子中央病院救急科・総合診療科)

10:40～11:20 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 3 (IL3) The tele-ICU — is this our inevitable future?

演者 Edgar J Jimenez(Baylor Scott & White, USA)
司会 西村 匡司(徳島大学病院救急集中治療医学)

11:30～12:10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 4 (IL4) "Impella for the intensivist" A clinical review of Impella in critically ill patients

演者 Brian David Porvin(Department of Pulmonary and Critical Care Medicine, John C. Lincoln Hospital, Phoenix, AZ, USA)
司会 中尾 浩一(済生会熊本病院)

14:00～14:40 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 5 (IL5) 「医療イノベーション」で何を考えるか

演者 橋本 信夫(国立循環器病研究センター)
司会 氏家 良人(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野)

14 : 50 ~ 15 : 30 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 6 (IL6) 脳梗塞の再生医療：脳は甦る！

演者 本望 修(札幌医科大学神経再生医療科)

司会 内野 博之(東京医科大学麻酔科)

16 : 30 ~ 17 : 10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 7 (IL7) New Insights on VILI coming from imaging and clinical studies

演者 Marcelo BP Amato (Cardio-Pulmonary Department, Incor - Heart Institute, Faculdade de Medicina da Universidade de São Paulo, São Paulo, Brazil)

司会 竹田 晋浩(日本医科大学付属病院外科系集中治療科)

17 : 20 ~ 18 : 00 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 8 (IL8) The role of abdominal compliance in the critically ill: the neglected parameter

演者 Manu Malbrain (ICU and High Care Burn Unit, ZNA Stuivenberg/St-Erasmus, Belgium)

司会 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座)

第2日目 (2月10日)

8 : 40 ~ 9 : 20 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 9 (IL9) Recent advances in *Pediatric Neurocritical Care*

演者 Robert C Tasker (Harvard Medical School, Departments of Neurology and Anesthesiology, Perioperative and Pain Medicine, Division of Critical Care Medicine, Boston Children's Hospital, USA)

司会 志馬 伸朗(京都医療センター救命救急科)

9 : 30 ~ 10 : 10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 10 (IL10) Remote Monitoring Trials in HF: Technology vs. Trial Methodology

演者 Faiez Zannad (INSERM, Centre d' Investigation Clinique 9501 and Unité 1116, Centre Hospitalier Universitaire, Department of Cardiology, and Université de Lorraine, Nancy, France)

司会 高山 守正(榊原記念病院循環器内科)

10 : 20 ~ 11 : 00 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 11 (IL11) Treatment of right ventricular failure in the intensive care unit, lessons from pulmonary endarterectomy surgery

演者 David P Jenkins (Department of Cardiothoracic Surgery, Papworth Hospital, Cambridge, UK)

司会 荻野 均(東京医科大学病院心臓血管外科)

11 : 10 ~ 11 : 50 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 12 (IL12) Targeted temperature management at 33°C vs 36°C after cardiac arrest

演者 Hans Friberg¹, Tobias Cronberg², Niklas Nielsen³ (1. Department of Anesthesiology and Intensive Care, Skåne University Hospital, Lund, Sweden, 2. Department of Neurology, Skåne University Hospital, Lund, Sweden, 3. Department of Anesthesiology and Intensive Care, Helsingborg Hospital, Sweden)

司会 内野 博之(東京医科大学麻酔科)

15 : 30 ~ 16 : 10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 13 (IL13) Let's have a break! For how long should we treat our patients with antibiotics?

演者 Michael G Meisner (Clinic of Anaesthesiology and Intensive Care Medicine, Städtisches Krankenhaus Dresden-Neustadt, Germany)

司会 平澤 博之(千葉大学名誉教授, 東千葉メディカルセンター)

16:20～17:00 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

招請講演 14 (IL14) The Aftermath of Severe AKI: Focus on Renal Recovery

演者 Dinna N Cruz (Division of Nephrology-Hypertension, Department of Medicine, University of California, San Diego, San Diego, California, USA)

司会 上野 琢哉 (東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部, Transplant Research Center, Brigham and Women's Hospital, Harvard Medical School, USA)

教育講演

第1日目 (2月9日)

14:00～14:40 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

教育講演 1 (EL1) 小児敗血症性ショック時の輸液管理 update

演者 中川 聡 (国立成育医療研究センター病院集中治療科)

司会 嶋岡 英輝 (大阪市立総合医療センター集中治療センター)

14:50～15:30 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

教育講演 2 (EL2) 経肺圧を考慮した人工呼吸管理

演者 竹内 宗之 (大阪府立母子保健総合医療センター集中治療科)

司会 塩川 泰啓 (近畿大学医学部附属病院集中治療部)

16:30～17:10 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

教育講演 3 (EL3) 集中治療医に必要な単純写真の読影から CT の判断まで

演者 船曳 知弘 (済生会横浜市東部病院救急科)

司会 太田 祥一 (東京医科大学救急・災害医療分野, 医療法人社団親樹会恵泉クリニック)

17:20～18:00 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

教育講演 4 (EL4) 集中治療領域におけるシミュレーション教育

演者 阿部 幸恵 (東京医科大学病院シミュレーションセンター)

司会 渡邊 雅貴 (東京医科大学循環器内科)

第2日目 (2月10日)

8:40～9:20 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 5 (EL5) Expecting the Unexpected - A review of Personal Protective Equipment for the ICU staff in severe contagious diseases

演者 Edgar J Jimenez (Baylor Scott & White, USA)

9:30～10:10 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 6 (EL6) 成人先天性心疾患患者の全身管理

演者 橘 一也 (大阪府立母子保健総合医療センター集中治療科)

司会 大崎 真樹 (静岡こども病院循環器集中治療科)

10:20～11:00 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 7 (EL7) 敗血症性ショック時の病態と循環管理

演者 垣花 泰之 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科救急・集中治療医学分野)

司会 公文 啓二 (近畿大学医学部奈良病院救命救急科)

11:10～11:50 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 8 (EL8) 急性心不全における薬物治療

演者 坂田 泰史 (大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

司会 安田 聡 (国立循環器病研究センター)

13：50～14：30 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 9 (EL9) Septic DIC におけるヒストンの net effect

演者 伊藤 隆史(鹿児島大学病院救命救急センター, 鹿児島大学システム血拴制御学講座)
司会 今泉 均(東京医科大学麻酔科学講座・集中治療部)

第3日目 (2月11日)

8：40～9：20 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 10 (EL10) 集中治療室から始まる心臓リハビリテーション 共催：日本心臓リハビリテーション学会

演者 山田 純生(名古屋大学大学院医学系研究科(保健学))
司会 小谷 透(東京女子医科大学麻酔科学教室・中央集中治療部)

9：30～10：10 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 11 (EL11) 経食道心エコー図の基本と応用

演者 村田 光繁(慶應義塾大学医学部循環器内科)
司会 武井 康悦(東京医科大学循環器内科)

10：20～11：00 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育講演 12 (EL12) 心房細動の急性期および慢性期薬物治療

演者 清水 渉(日本医科大学大学院医学研究科循環器内科学分野)
司会 萩原 誠久(東京女子医科大学循環器内科)

パネルディスカッション

第2日目 (2月10日)

8：40～10：10 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

パネルディスカッション 1 三学会合同終末期ガイドラインに関する各学会の経過報告と今後の課題

座長 水谷 太郎(筑波大学医学医療系救急・集中治療部)
木下 順弘(熊本大学侵襲制御医学)

PD1-1 救急・集中医療における終末期医療のあり方に関する3学会合同提言に至るまで：倫理的対応と医師教育の意義

佐藤 章^{1,2}, 横田 裕行², 木下 順弘², 有賀 徹²(1.医療法人社団美心会黒沢病院脳卒中センター・救急部, 2.救急医学学会：救急医療における終末期医療のあり方に関する委員会)

PD1-2 循環器疾患における末期医療に関する提言から救急・集中治療における終末期医療ガイドライン作成まで

野々木 宏¹, 代田 浩之²(1.静岡県立総合病院, 2.順天堂大学)

PD1-3 三学会合同終末期ガイドラインに関する日本集中治療医学会の経過報告と今後の課題

氏家 良人^{1,2}, 倫理委員会委員一同²(1.岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野, 2.日本集中治療医学会)

PD1-4 ICUにおける終末期患者家族への悲嘆ケアと意思決定支援のための取り組みと今後の課題

立野 淳子¹, 吉里 孝子²(1.山口大学大学院医学系研究科, 2.熊本大学医学部附属病院)

16：00～17：30 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

パネルディスカッション 2 集中治療から見た医療安全

座長 安宅 一晃(奈良県立医科大学医療安全推進室)
荒井 有美(北里大学病院医療の質・安全推進室)

PD2-1 術後患者の急変

坂本 麗仁(東海大学医学部医学科外科学系麻酔科)

PD2-2 妊産婦死亡への厚生労働省の取り組み

伊藤 友弥(厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室)

PD2-3 RRSの国際的な動き

児玉 貴光(The University of Texas Southwestern Medical Center, USA)

PD2-4 JCIの観点から

石松 伸一, 大谷 典生, 望月 俊明, 宮道 亮輔(聖路加国際病院救急部)

- PD2-5 ICUにおけるM&M：実践かつ継続可能なM&Mとは
則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター呼吸器集中治療科)
- PD2-6 多職種連携で成果を上げる医療安全対策
荒井 有美(北里大学病院医療の質・安全推進室)

シンポジウム

第1日目(2月9日)

9:00～10:30 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

シンポジウム1 終末期医療をどのように国民の皆様にご理解いただくか—「安楽死」との間

- 座長 氏家 良人(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科救急医学分野)
丸藤 哲(北海道大学医学研究科侵襲制御医学講座救急医学分野)
- SY1-1 終末期に最善の医療を追求してゆくためのガイドライン—延命治療中止の条件づくりを超えて国民と共に考える
貝沼 関志(名古屋大学医学部附属病院長外科系集中治療部)
- SY1-2 メディアは“尊厳死”や“終末期医療”をどう報じてきたか
津田 恵香(日本放送協会報道局)
- SY1-3 終末期医療における臨床倫理コンサルテーションの意義
前田 正一(慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科)
- SY1-4 安楽死・尊厳死と「3学会からの提言」—生命倫理学の視座から
小松 美彦(武蔵野大学薬学部)
- SY1-5 長寿時代のエンドオブライフ・ケア
会田 薫子(東京大学大学院人文社会系研究科)
- SY1-6 民法第697条(事務管理)—「本人の意思」と「最も本人の利益に適合する方法」
井上 清成(井上法律事務所弁護士)

9:00～10:30 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

シンポジウム2 日本の医療機器産業に明日はあるのか

- 座長 橋本 信夫(独立行政法人国立循環器病研究センター)
前川 剛志(山口県立総合医療センター)
- SY2-1 医療現場のアイデアを具現化するために必要なことは何か?
大嶽 浩司(昭和大学医学部麻酔科学講座)
- SY2-2 日本の医療と医療機器開発
清山 知恵(宮崎県議会議員、医師)
- SY2-3 経済産業省における医療機器産業政策について
土屋 博史(経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業課医療・福祉機器産業室)
- SY2-4 日本発世界初の医療機器イノベーションを目指して
三澤 裕(テルモ株式会社秘書室産業政策部)

10:40～12:10 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

基調講演 男女共同参画社会に向けた総合的な推進について

- 演者 野田 聖子(衆議院議員)
- 司会 川村 隆枝(国立病院機構仙台医療センター麻酔科)

シンポジウム3 救急・集中治療部における男女共同参画への取り組み

- 座長 三高 千恵子(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科救命救急医学)
中野 実(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科)
- SY3-1 当院集中治療部の男女共同参画への取り組み
武居 哲洋(横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)
- SY3-2 救急・集中治療部における男女共同参画への取り組み
藤野 裕士(大阪大学大学院医学系研究科麻酔・集中治療医学教室)

- SY3-3 女性医師の職場としての集中治療室：現状と、あるべき姿
 山口 修¹、高木 俊介¹、水谷 健司¹、大塚 将秀²(1.横浜市立大学附属病院集中治療部、2.横浜市立大学附属市民総合医療センター集中治療部)
 コメンテーター 矢口 有乃(東京女子医科大学病院救命救急センター)

第2日目(2月10日)

8:10～10:10 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

シンポジウム 4 RRS 集中治療部門の役割

- 座長 藤谷 茂樹(東京ベイ浦安・市川医療センター)
 山口 弘子(名古屋大学医学部附属病院)
 コメンテーター 安宅 一晃(奈良県立医科大学麻酔科)
- SY4-1 当院におけるRRS新規導入による問題点
 山森 祐治¹、西尾 万紀²(1.島根県立中央病院救命救急科、2.島根県立中央病院看護部)
- SY4-2 Rapid Response System 体制構築の現状と課題
 川原 千香子(東京医科大学病院集中治療部)
- SY4-3 予期せぬICU入室症例の検討—JCIによるRRSの義務化と当院でのRRSの取り組みの現状—
 望月 俊明¹、門田 美和子²、田村 富美子³、鈴木 千晴³、小松崎 朗子³、池亀 俊美³、笠井 愛³、青木 和裕⁴、大谷 典生¹、石松 伸一¹(1.聖路加国際病院救急部、2.聖路加国際病院病院内企画室、3.聖路加国際病院看護部、4.聖路加国際病院麻酔科)
- SY4-4 Critical care outreach によるRRSの試み
 川口 なぎさ¹、木村 千穂¹、草野 沙矢香¹、松村 京子¹、宮原 聡子²、松下 千絵³、有元 秀樹¹、重光 胤明¹、奥村 将年²、安宅 一晃⁴(1.大阪市立総合医療センター救命救急センター、2.大阪市立総合医療センターICU、3.大阪市立総合医療センターHCU、4.奈良県立医科大学医療安全推進室)
- SY4-5 当院におけるICUとRRT連携～RRTの集中治療医がICUに患者を連れてくる～
 新井 正康¹、小池 朋孝²、森安 恵実²、黒岩 政之³、服部 潤⁴、伊藤 壮平³、鈴木 優太郎³、大塚 智久³、吉野 和久³、松本 慈寛³(1.北里大学医学部附属新世紀医療開発センター・集中治療室、2.北里大学病院集中治療センター・RST・RRT室、3.北里大学医学部麻酔科学、4.北里大学医学部救命救急医学)
- SY4-6 RRSにおける集中治療室看護師の役割
 工藤 由子、今野 真理、永谷 創石、佐々木 愛、佐久間 瞳、津久田 純平、内藤 貴基、嘉村 洋志、藤谷 茂樹(東京ベイ・浦安市川医療センター)
- SY4-7 小児領域におけるRRSデータの統一化
 川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療科)
- SY4-8 妊産褥婦のためのRapid Response Systemの構築
 山下 智幸、三宅 康史、山本 大輔、海老原 直樹、井手 亮太、川口 絢子、橋本 香織、田中 俊生、宮本 和幸、有賀 徹(昭和大学医学部救急医学講座)
- SY4-9 MEWS(早期警戒システム)は、院内心肺停止の発生を減少させる
 西島 功、伊藝 千紗、親泊 翔平、前泊 秀斗、小畑 慎也、土田 真史、上門 あきの、渡慶次 賀博、翁長 朝浩、伊波 潔(医療法人沖繩徳洲会中部徳洲会病院集中治療部)

第3日目(2月11日)

8:40～10:10 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

シンポジウム 5 集中治療領域における早期リハビリテーションのための多職種連携～相互理解を推進するには～

- 座長 尾崎 孝平(神戸百年記念病院麻酔集中治療部・手術部)
 茂呂 悦子(自治医科大学附属病院看護部)
- SY5-1 集中治療における早期リハビリテーション達成化バンドルEGDR
 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)
- SY5-2 東京医科大学病院ICUにおける早期リハビリテーションについて
 関根 秀介、鈴木 直樹、山田 梨香子、西山 遼太、石田 裕介、金子 恒樹、宮下 亮一、福井 秀公、今泉 均、内野 博之(東京医科大学麻酔科学分野)
- SY5-3 呼吸ECMO患者の早期離床に向けたチーム医療
 萩原 祥弘¹、清水 敬樹¹、鈴木 茂利雄¹、山下 智幸²、森川 健太郎¹、三宅 康史²、古賀 史郎³、勝 博史⁴、佐藤 英樹⁴
 (1.東京都立多摩総合医療センター救命救急センター、2.昭和大学医学部救急医学講座、3.東京都立多摩総合医療センター麻酔科臨床工学室、4.東京都立多摩総合医療センターICU)

- SY5-4 当院での人工呼吸患者に対する早期リハビリテーションにむけた取り組み—看護師の立場から
中島 久雄(筑波大学附属病院)
- SY5-5 当院 Intensive Care Unit における early mobilization の導入
上西 啓裕¹, 藤田 恭久¹, 橋崎 孝賢¹, 幸田 剣¹, 田島 文博¹, 川副 友², 加藤 正哉², 中野 美幸³, 穴井 聖二³(1. 公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院リハビリテーション科, 2. 公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院救急集中治療医学講座, 3. 公立大学法人和歌山県立医科大学附属病院看護部)

8:40 ~ 10:10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

シンポジウム 6 会長特別緊急企画 エボラ出血熱 ~集中治療室として本邦でのパンデミックに備える

- 座長 林 淑朗(亀田総合病院集中治療科)
濱田 篤郎(東京医科大学病院渡航者医療センター)
- SY6-1 林 淑朗(亀田総合病院集中治療科)
- SY6-2 古宮 伸洋(日本赤十字社和歌山医療センター感染症内科)
- SY6-3 大曲 貴夫(国際感染症センターDCC科・感染症内科)

10:20 ~ 11:40 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

シンポジウム 7 集中治療が必要な患者の安全な搬送方法を科学する

- 座長 中野 実(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科)
清住 哲郎(防衛省統合幕僚監部)
- SY7-1 重症患者搬送を目的とした、海上自衛隊艦艇における Mobile ICU / SCU としての可能性
黒川 貴幸^{1,2}(1. 海上自衛隊護衛艦隊司令部, 2. 自衛隊横須賀病院)
- SY7-2 重症患者搬送 ~航空自衛隊航空機動衛生隊による実際の operation を考える
山口 大介, 辻本 哲也(防衛省航空自衛隊航空機動衛生隊)
- SY7-3 補助循環装置(PCPS IABP)装着重症心不全患者(特に INTERMACS profile 1 or 2)をいかに安全に転院させるか
竹内 一郎¹, 柳澤 智義¹, 水谷 知泰¹, 朝隈 禎隆¹, 服部 潤¹, 片岡 祐一¹, 北村 律², 猪又 孝元³, 阿古 潤哉³, 浅利 靖¹
(1. 北里大学病院救命救急災害医療センター, 2. 北里大学病院心臓血管外科, 3. 北里大学病院循環器内科)

ラウンドテーブル

第1日目 (2月9日)

10:40 ~ 11:40 第14会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F コンチェルト

ラウンドテーブル 1 早期リハの工夫

- 座長 坪井 英之(大垣市民病院循環器内科)
- RT1-1 当院オープンICUにおける早期リハビリテーション導入の課題
切田 学¹, 橋詰 菜摘²(1. 加古川西市民病院救急科, 2. 加古川西市民病院ICU)
- RT1-2 九州大病院の早期呼吸器離脱・離床リハビリテーションに対する取り組み
野田 英一郎¹, 梶原 真由美², 高田 早苗², 李 守永¹, 賀来 典之¹, 藤吉 哲宏³, 徳田 賢太郎³, 赤星 朋比古¹, 安田 光宏¹, 前原 光彦¹(1. 九州大学病院救命救急センター, 2. 九州大学病院看護部, 3. 九州大学病院集中治療部)
- RT1-3 ST上昇型心筋梗塞の3日退院クリニカルパスの導入
水野 篤, 西 裕太郎(聖路加病院循環器内科)
- RT1-4 当院での早期離床に関する新たな取り組み
杉浦 剛志, 志水 清和, 谷口 俊雄, 辺 奈理(一宮市立市民病院循環器内科)

第2日目 (2月10日)

8:40 ~ 9:40 第14会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F コンチェルト

ラウンドテーブル 2 集中治療における倫理を語る

- 座長 一二三 亨(香川大学医学部附属病院救命救急センター)
- RT2-1 初期研修医の視点によって、救命救急センターの診療の質を改善することができる
今長谷 尚史, 阪本 雄一郎, 岩村 高志, 太田 美穂, 後藤 明子, 鳴海 翔悟, 八幡 真由子, 三池 徹, 小網 博之, 井上 聡(佐賀大学医学部附属病院救命救急センター)

- RT2-2 終末期医療におけるインフォームドコンセントの質的向上に向けて
飯田 淳義¹, 神原 由依², 氏家 良人¹, 塚原 紘平¹, 平山 敬浩¹, 梅井 菜央¹, 湯本 哲也¹, 佐藤 圭路¹, 鶴川 豊世武¹, 市場 晋吾¹(1.岡山大学病院高度救命救急センター, 2.岡山大学卒後臨床研修センター)
- RT2-3 大規模災害時の医療：集中治療医の観点から、あり方を考える
原口 義座^{1,2}(1.京葉病院外科, 2.災害医療大系編纂グループ)
- RT2-4 当施設における低酸素脳症および脳死に関する疫学調査
若竹 春明, 藤谷 茂樹, 北野 夕佳, 平 泰彦(聖マリアンナ医科大学病院)

10：20～11：20 第14会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F コンチェルト

ラウンドテーブル3 多職種連携を考える

座長 長谷川 隆一(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院救急・集中治療部)

- RT3-1 早期リハビリテーションを実現するための多職種チーム回診の効果
那須 道高¹, 三浦 航¹, 阿川 幸人¹, 高田 忠明¹, 北原 佑介¹, 屋宜 亮兵¹, 福井 英人¹, 米盛 輝武¹, 仲間 清美², 八木 正晴¹(1.仁愛会浦添総合病院救命救急センター総合診療部, 2.仁愛会浦添総合病院栄養サービス部)
- RT3-2 包括的チーム医療による集中治療管理とリハビリテーション
片岡 祐一¹, 神應 知道¹, 服部 潤¹, 宮崎 道輝², 見井田 和正², 小山 明里³, 森安 恵実³, 小池 朋孝³, 秋山 祐子⁴, 浅利 靖¹(1.北里大学医学部救命救急医学, 2.北里大学病院リハビリテーション部, 3.北里大学病院集中治療センター-RST・RRT, 4.北里大学病院栄養部)
- RT3-3 単独型救命救急センターにおける早期リハビリテーションのための多職種連携
小畑 仁司¹, 杉江 亮¹, 岡 雅行¹, 福田 真樹子¹, 筈井 寛¹, 岡本 雅雄¹, 大石 泰男¹, 秋元 寛¹, 富岡 正雄², 佐浦 隆一²
(1.大阪府三島救命救急センター, 2.大阪医科大学リハビリテーション科)
- RT3-4 RRS導入により予期せぬ院内死亡数は減少する
小池 朋孝¹, 森安 恵実¹, 黒岩 政之³, 服部 潤⁴, 小山 明里¹, 伊藤 莊平³, 稲垣 泰斗⁴, 新井 正康^{1,2}(1.北里大学病院集中治療センター-RST・RRT室, 2.北里大学医学部新世紀医療開発センター, 3.北里大学医学部麻酔科学教室, 4.北里大学医学部救命救急医学)

14：30～16：00 第15会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ハーモニー

ラウンドテーブル4 集中治療における終末期医療 “治療の最前線での末期医療を多角的に捉えなおす”

座長 丸藤 哲(北海道大学医学研究科侵襲制御医学講座救急医学分野)

- RT4-1 救急・集中治療の立場から、集中治療の末期医療の存在について
丸藤 哲(北海道大学医学研究科侵襲制御医学講座救急医学分野)
- RT4-2 集中治療と緩和ケアの統合をどうすれば実現できるか？～急性期病棟の緩和ケア医の視点から～
関根 龍一(亀田総合病院疼痛・緩和ケア科)
- RT4-3 集中治療における終末期医療を捉えなおす～循環器内科医の視点から～
大石 醒悟(兵庫県立姫路循環器病センター循環器内科)
- RT4-4 集中治療における意思決定支援、家族支援について
能芝 範子(大阪大学医学部附属病院看護部)
- RT4-5 生命倫理の観点から、治療可能性の残される状態における緩和ケア施行の是非について
浅井 篤(東北大学大学院医学系研究科医療倫理学分野)

委員会報告

第1日目(2月9日)

9：00～10：30 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告1 本邦における多施設臨床研究の報告：日本からエビデンスを発信しよう

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

江木 盛時(神戸大学医学部集中治療部)

CR1-1 CTG委員会の活動報告

西田 修¹, 西村 匡司², CTG委員会³(1.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座, 2.徳島大学病院救急集中治療部, 3.日本集中治療医学会)

- CR1-2 重症急性肺炎に対する局所臍動注療法についての後向き多施設観察研究
堀部 昌靖¹, 佐々木 清仁², 澤野 宏隆³, 後藤 隆司⁴, 池浦 司⁵, 濱田 毅⁶, 尾田 琢也⁷, 金井 隆典¹, 真弓 俊彦⁸, 讃井 将満⁹(1.慶應義塾大学医学部内科学(消化器), 2.独立行政法人国立がん研究センター中央病院, 3.大阪府済生会千里病院, 4.広島市立広島市民病院, 5.関西医科大学, 6.東京大学医学部付属病院, 7.塚塚病院, 8.産業医科大学, 9.自治医科大学附属さいたま医療センター)
- CR1-3 NEuromuscular pathology in Critically ill patients: an autOPSY study (NECROPSY study)
武居 哲洋, 畠山 淳司(横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)
- CR1-4 人工呼吸療法に関する疫学研究: Epidemiological study of mechanical ventilation practices in Japan - MVP investigation
齋藤 伸行¹, 讃井 将満²(1.日本医科大学千葉北総病院救命救急センター, 2.自治医科大学さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)
- CR1-5 人工呼吸患者における酸素投与と酸塩基平衡変化に関する多施設観察研究; ABOVE study
江木 盛時¹, 西村 匡司², 溝淵 知司¹(1.神戸大学附属病院集中治療部, 2.徳島大学病院救急集中治療部)
- CR1-6 「日本におけるICUせん妄の疫学研究(JEDI study)」の成果報告
鶴田 良介(山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)

10:40～12:10 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告 2 神経集中治療ガイドライン作成委員会報告

- 座長 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学)
黒田 泰弘(香川大学医学部救急災害医学)
- CR2-1 神経集中治療における中心神経モニタリングに関するアンケート
神経集中治療ガイドライン作成委員会
- CR2-2 神経集中治療における鎮痛鎮静:心停止後症候群
有元 秀樹(大阪市立総合医療センター救命救急センター)
- CR2-3 神経集中治療における鎮痛鎮静:重症脳卒中
稲俣 丈司(藤田保健衛生大学医学部救命救急センター)

17:20～18:00 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告 3 合同委員会企画オープンミーティング:院外心停止の病院搬送後のレジストリ

- 日本救急医学会
院外心停止例救命のための効果的救急医療体制・治療ストラテジの構築に関する
学会主導研究推進特別委員会 (OHCA 特別委員会)
日本集中治療医学会
神経集中治療ガイドライン作成委員会
- 座長 森村 尚登(横浜市立大学大学院医学研究科救急医学, 日本救急医学会 OHCA 特別委員会委員長)
黒田 泰弘(香川大学医学部救急災害医学, 日本集中治療医学会神経集中治療ガイドライン作成委員会委員長, 日本救急医学会 OHCA 特別委員会委員)
- CR3-1 JAAM OHCA レジストリの概要(目的と展望/参加方法/内容)
櫻井 淳(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 日本救急医学会 OHCA 特別委員会委員)
- CR3-2 日本集中治療医学会の取り組み
黒田 泰弘(香川大学医学部救急災害医学)

14:00～14:30 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

委員会報告 4 編集委員会報告

- 座長 橋本 悟(京都府立医科大学)
三高 千恵子(東京医科歯科大学)
- CR4-1 Journal of Intensive Care の近況
丸藤 哲(北海道大学大学院医学研究科侵襲制御医学講座救急医学分野)
- CR4-2 集中治療医学会誌の近況
小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)

第3日目 (2月11日)

10:20～11:50 第2会場 ホテル日航東京 1F ベガサスC

委員会報告 5 CCU 委員会企画 「集中治療における循環器専門医の役割」

座長 宮崎 俊一(近畿大学医学部循環器内科)
高山 守正(榊原記念病院循環器内科)

CR5-1 CCUの現状に関するアンケート調査報告

笠岡 俊志(熊本大学医学部附属病院救急・総合診療部)

CR5-2 集中治療におけるうっ血管理: up-to-date

佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科集中治療室)

CR5-3 集中治療におけるPCPS管理

田原 良雄(国立循環器病研究センター心臓血管内科)

CR5-4 来院時心肺停止患者の心拍再開後集中治療管理と早期リハビリ

新沼 廣幸¹, 水野 篤¹, 浅野 拓¹, 小松 一貴¹, 山添 正博¹, 西 裕太郎¹, 望月 俊明², 大谷 典生², 泉谷 聡子³, 石松 伸一²(1.聖路加国際大学聖路加国際病院循環器内科, 2.聖路加国際大学聖路加国際病院救急部, 3.聖路加国際大学聖路加国際病院リハビリテーション科)

CR5-5 専門医教育における心血管集中治療の現状と世界の流れ, 今後のあり方は?

高山 守正(榊原記念病院循環器内科)

8:40～10:10 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告 6 社会保険対策委員会報告

座長 森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)
志馬 伸朗(京都医療センター救命救急科)

CR6-1 特定集中治療室管理料の新設と急性期医療に関する保険診療について

田村 圭(厚生労働省保険局医療課)

CR6-2 新設された特定集中治療管理料1及び2に関する実態調査報告

志馬 伸朗, 森崎 浩, 遠藤 重厚, 大塚 将秀, 坂本 哲也, 下村 陽子, 土井 松幸, 山本 剛(日本集中治療学会社会保険対策委員会)

CR6-3 新しい特定加算取得施設からの報告: 特定加算は何を変えたか、変えるのか?

瀧浪 将典(東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部)

10:10～10:50 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告 7 ICU 機能評価委員会報告

座長 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

CR7-1 ICU機能評価委員会報告 JIPAD update 2015

内野 滋彦(東京慈恵会医科大学集中治療部)

10:50～11:10 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告 8 日本救急医学会・集中治療医学会 Sepsis Registry Data 合同分析委員会報告

座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 日本救急医学会・集中治療医学会 Sepsis Registry Data 合同分析委員会委員長)

CR8-1 重症敗血症に対するIVIGの生存率改善効果—救急医学会・集中治療医学会 Sepsis Registry Data 合同分析委員会—

今泉 均¹, 齋藤 大蔵², 升田 好樹², 小谷 穰治², 松田 直之², 織田 成人², 丸藤 哲²(1.東京医科大学麻酔科学分野集中治療部, 2.救急医学会・集中治療医学会 Sepsis Registry Data 合同分析委員会)

CR8-2 敗血症性DICにおける免疫グロブリン(IVIG)投与と生存率の関係

小谷 穰治^{1,2}, 齋藤 大蔵², 今泉 均², 升田 好樹², 織田 成人², 丸藤 哲²(1.兵庫医科大学救急・災害医学講座, 2.救急医学会・集中治療医学会 SR Data 合同分析委員会)

11:10～11:40 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

委員会報告 9 「日本版重症敗血症診療ガイドライン2016 作成特別委員会」報告 ※ 日本救急医学会との合同委員会

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

CR9-1 日本版重症敗血症診療ガイドライン2016 作成特別委員会の概略

西田 修¹, 小倉 裕司², 日本版重症敗血症診療ガイドライン2016 作成特別委員会^{3,4}(1.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座, 2.大阪大学大学院医学系研究科救急医学, 3.日本集中治療医学会, 4.日本救急医学会)

CR9-2 敗血症診療ガイドライン第二版策定におけるClinical Question立案とSystematic reviewの必要性の有無の判断
江木 盛時¹, 西田 修², 小倉 裕司³, 日本版重症敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会^{4,5}(1. 神戸大学医学部附属病院集中治療部, 2. 藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座, 3. 大阪大学大学院医学系研究科救急医学, 4. 日本集中治療医学会, 5. 日本救急医学会)

10:20～11:00 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

委員会報告 10 小児集中治療委員会報告

委員会セミナー

第3日目 (2月11日)

8:40～10:40 ハンズオンセミナー会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ファンタジー

委員会セミナー (日本集中治療医学会, 日本救急医学会合同 日本版重症敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会) システマティックレビューのための「文献収集法」(委員・WGメンバー限定セミナー)

司会 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
講師 森實 敏夫(東邦大学医学部, 大船中央病院消化器肝臓病センター)
河合 富士美(聖路加国際大学学術情報センター図書館マネジャー)

シミュレーションセッション

第2日目 (2月10日)

15:40～16:50 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤルA

シミュレーションセッション(SS) 授業参観! 見せます! 集中治療領域でのシミュレーション

演者 阿部 幸恵(東京医科大学病院シミュレーションセンター)
司会 武田 聡(東京慈恵会医科大学救急医学講座)

2014年度日本集中治療医学会 優秀論文賞・奨励賞

第3日目 (2月11日)

10:50～11:50 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサスA+B

2014年度日本集中治療医学会 優秀論文賞・奨励賞

座長 藤野 裕士(大阪大学麻酔集中治療医学講座)

優秀論文賞(EXP) Estimated cerebral oxyhemoglobin as a useful indicator of neuroprotection in patients with post-cardiac arrest syndrome: a prospective, multicenter observational study

林田 敬(慶應義塾大学医学部救急医学教室)

奨励賞(ENP) Autophagy-related IRGM polymorphism is associated with mortality of patients with severe sepsis

木村 友則(東京女子医科大学八千代医療センター 救急科・集中治療部)

フレッシュマンズコース (モーニングレクチャー)

※ 軽食をご用意いたします。

第2日目 (2月10日)

7:30～8:10 第2会場 ホテル日航東京 1F ベガサスC

フレッシュマンズコース1 (FC1) AKIの診断と治療

演者 益本 憲太郎(東京医科大学麻酔科学分野)

7:30～8:10 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

フレッシュマンズコース2 (FC2) 周術期の心不全管理～診断から治療まで～

演者 渡邊 雅貴(東京医科大学循環器内科)

7:30～8:10 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

フレッシュマンズコース3 (FC3) DIC～診断と最新治療～

演者 升田 好樹(札幌医科大学医学部麻酔科学講座)

7:30～8:10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

フレッシュマンズコース4 (FC4) 敗血症の初期輸液療法

演者 宮下 亮一(東京医科大学麻酔科学分野)

7:30～8:10 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

フレッシュマンズコース5 (FC5) PADガイドラインと管理

演者 板橋 俊雄(東京医科大学麻酔科学分野)

第3日目 (2月11日)

7:30～8:10 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

フレッシュマンズコース6 (FC6) 心エコー図を用いた血行動態の評価

演者 武井 康悦(東京医科大学循環器内科)

7:30～8:10 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

フレッシュマンズコース7 (FC7) いまさら聞けない心電図の知識

演者 大島 一太(東京医科大学八王子医療センター循環器内科)

7:30～8:10 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

フレッシュマンズコース8 (FC8) 蘇生後脳低温療法の実際

演者 弦切 純也(東京医科大学八王子医療センター救命救急センター)

7:30～8:10 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

フレッシュマンズコース9 (FC9) 初心者のための呼吸管理(仮)

演者 野口 将(島田台病院)

7:30～8:10 第6会場 ホテル日航東京 3F レインボーテラス

フレッシュマンズコース10 (FC10) 感染症

演者 中村 造(東京医科大学病院感染制御部)

7:30～8:10 第6会場 ホテル日航東京 3F サンライズテラス

フレッシュマンズコース11 (FC11) 集中治療における栄養管理

演者 巽 博臣(札幌医科大学医学部集中治療医学)

教育セミナー

第1日目 (2月9日)

12:40～13:40 第1会場 ホテル日航東京 1F ペガサス A+B

教育セミナー1 (LS1) 災害医療におけるピットフォール ―2つの大震災と列車事故を被災者・医療者として経験して思うこと

共催：大正富山医薬品株式会社

演者 小谷 穰治(兵庫医科大学救急・災害医学講座)

座長 石倉 宏恭(福岡大学医学部救命救急医学講座)

12：40～13：40 第2会場 ホテル日航東京 1F ペガサスC

教育セミナー2 (LS2) How to use Procalcitonin for diagnosis of sepsis and to guide antibiotic therapy
共催：サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社

演者 Michael Meisner (Clinic of Anaesthesiology and Intensive Care Medicine, Städtisches Krankenhaus, Dresden-Neustadt, Germany)

座長 久志本 成樹 (東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野)

12：40～13：40 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

教育セミナー3 (LS3) 造血幹細胞移植領域での経静脈の経験～集中治療領域での知見を中心に～

共催：株式会社大塚製薬工場

演者 藤 重夫 (国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科)

座長 織田 成人 (千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学教授)

12：40～13：40 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育セミナー4 (LS4) The role of NAVA ventilation in Intensive Care — Translating evidence into practice

共催：フクダ電子株式会社

演者 Andre Vercueil (Consultant Intensive Care Medicine, Anaesthesia and Trauma, King's College Hospital, UK)

座長 竹田 晋浩 (日本医科大学付属病院外科系集中治療科)

12：40～13：40 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

教育セミナー5 (LS5) 急性冠症候群における Imaging & Physiology Modality の活用法

共催：セント・ジュード・メディカル株式会社

座長 吉野 秀朗 (杏林大学医学部付属病院循環器内科)

LS5-1 Optical Coherence Tomography で急性冠症候群の機序に迫る

演者 小林 宣明 (日本医科大学千葉北総病院集中治療室)

LS5-2 PressureWire でみる ACS での微小循環障害

演者 樋口 義治 (日本大学医学部附属板橋病院救急救命センター)

12：40～13：40 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

教育セミナー6 (LS6) 重症敗血症治療の世界標準治療を超えて～いかに血液浄化を組み合わせるか～

共催：川澄化学工業株式会社

演者 江口 豊 (滋賀医科大学医学部救急集中治療医学講座)

座長 松田 兼一 (山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

12：40～13：40 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤルA

教育セミナー7 (LS7) (見る+見る) × 実践=患者さんの早期回復!

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

座長 鈴木 武志 (慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

LS7-1 集中治療における循環管理実践～フロートラック センサー・EV1000 を看護実践にどう活かすか～

演者 山田 友子 (りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター)

LS7-2 循環モニター～ケアへの活用とチーム医療～

演者 藤岡 智恵 (飯塚病院集中治療室)

12：40～13：40 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

教育セミナー8 (LS8) スマートポンプ導入から今後の可能性について

共催：テルモ株式会社

座長 志馬 伸朗 (国立病院機構京都医療センター)

LS8-1 ICUにおけるスマートポンプ導入と今後の可能性～シミュレーションと看護師の意識調査を踏まえて～

演者 水田 明日香 (岡山大学病院)

LS8-2 シリンジポンプが集中治療領域のチーム医療の架け橋に～smartな管理を目指して～

演者 楢垣 聡 (京都第二赤十字病院)

12:40～13:40 第10会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F エトワール

教育セミナー 9 (LS9) 神経集中治療:心拍再開後 Targeted Temperature Management (TTM) での multimodal approach による予後評価

共催: 日本光電工業株式会社

演者 黒田 泰弘(香川大学医学部救急災害医学講座)
座長 坂本 哲也(帝京大学医学部救急医学講座)

12:40～13:40 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

教育セミナー 10 (LS10) デクスメトミジンの利点を活用するために—薬物動態学と血行動態変動を中心に—

共催: ホスピーラ・ジャパン株式会社 / 丸石製薬株式会社

演者 国沢 卓之(旭川医科大学病院手術部)
座長 森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

12:40～13:40 第12会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA 29F 銀河

教育セミナー 11 (LS11) ICUにおける遠隔医療システムの導入を考える～医療の質を担保する eICU とは～

共催: 株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン

演者 大嶽 浩司(昭和大学医学部麻酔科学講座)
座長 後藤 隆久(横浜国立大学大学院医学研究科麻酔科学)

第2日目 (2月10日)

12:20～13:20 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

教育セミナー 12 (LS12) PSV, APRV, or Proportional Modes? 共催: コヴィディエン ジャパン株式会社

演者 Marcelo Britto Passos Amato (CardioPulmonary Department, Incor - Heart Institute, Faculdade de Medicina da Universidade de São Paulo, São Paulo, Brazil)

座長 藤野 裕士(大阪大学大学院医学系研究科生体制御医学講座麻酔集中治療医学教室)

12:20～13:20 第2会場 ホテル日航東京 1F ベガサス C

教育セミナー 13 (LS13) あえて生理学で語る重症患者の循環管理

共催: エドワーズライフサイエンス株式会社

演者 讃井 将満(自治医科大学附属埼玉医療センター麻酔科・集中治療部)
座長 今泉 均(東京医科大学麻酔科学講座集中治療部)

12:20～13:20 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

教育セミナー 14 (LS14) 2015年版 集中治療領域におけるアルブミンの役割

共催: 一般財団法人化学及血清療法研究所

演者 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)
座長 坂本 照夫(久留米大学病院/久留米大学医学部救急医学講座)

12:20～13:20 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

教育セミナー 15 (LS15) SPEED! カテーテル関連血流感染を減らすための 5tips

共催: スリーエム ヘルスケア株式会社

演者 志馬 伸朗(国立病院機構京都医療センター)
座長 土手 健太郎(愛媛大学医学部附属病院)

12:20～13:20 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

教育セミナー 16 (LS16) 抗血栓療法中の循環器疾患患者に対する周術期の対応—循環器内科医の立場から—

共催: 第一三共株式会社

演者 廣上 貢(手稲溪仁会病院循環器内科)
座長 田中 信大(東京医科大学循環器内科)

12:20～13:20 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

教育セミナー 17 (LS17) 心不全治療における β 遮断薬治療

共催：小野薬品工業株式会社

演者 坂田 泰史(大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

座長 清水 渉(日本医科大学大学院医学研究科循環器内科学分野)

12:20～13:20 第8会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F パレロワイヤル A

教育セミナー 18 (LS18) 肺保護換気戦略の正しい理解と実践

共催：ドレーゲル・メディカル ジャパン株式会社

演者 小谷 透(東京女子医科大学麻酔科・中央集中治療部)

座長 落合 亮一(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)

12:20～13:20 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

教育セミナー 19 (LS19) ARDS の治療戦略—改めて腹臥位療法を見直す—

共催：パラマウントベッド株式会社

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

LS19-1 ARDS の治療戦略—改めて腹臥位療法を見直す—「臨床的意義」

演者 橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

LS19-2 ARDS の治療戦略—改めて腹臥位療法を見直す—「実際の手技と症例」

演者 堀部 達也(東京女子医科大学病院リハビリテーション部)

12:20～13:20 第10会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F エトワール

教育セミナー 20 (LS20) 米国 ICU における口腔ケアの現状

共催：ニプロ株式会社/株式会社トータル・メディカル・サブライ

演者 Devin Carr(Surgery and Trauma Patient Care Centers, Vanderbilt University Medical Center, USA)

座長 卯野木 健(筑波大学附属病院集中治療室)

12:20～13:20 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

教育セミナー 21 (LS21) 集中治療患者の体温管理；体温を利用するか？体温を制御するか？

共催：株式会社メディコン

演者 江木 盛時(神戸大学医学部附属病院集中治療部)

座長 森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)

12:20～13:20 第12会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA 29F 銀河

教育セミナー 22 (LS22) 敗血症性 DIC に効果が期待できる治療法と今後の可能性

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

演者 阪本 雄一郎(佐賀大学医学部救急医学講座)

座長 織田 成人(千葉大学大学院医学研究科救急集中治療室)

第3日目 (2月11日)

12:20～13:20 第2会場 ホテル日航東京 1F ベガサス C

教育セミナー 23 (LS23) 血液浄化とバイオマーカー

共催：東レ株式会社/東レ・メディカル株式会社

座長 池田 寿昭(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)

LS23-1 Role of new biomarkers in acute kidney injury

演者 土井 研人(東京大学救急部・集中治療部)

LS23-2 Biomarkers and Refining RRT in AKI

演者 Dinna N Cruz(Division of Nephrology-Hypertension, Department of Medicine, University of California, San Diego, San Diego, California, USA)

12:20～13:20 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

- 教育セミナー 24 (LS24) 循環器術後 AKI の up to date 共催：旭化成メディカル株式会社
 座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
 LS24-1 心臓手術後の急性腎傷害に対する急性血液浄化デバイスの活用方法
 演者 塚本 功(埼玉医科大学国際医療センター-ME サービス部)
 LS24-2 ICU/CCUでのAKIに対するCRRTの現状～DPCからの報告～
 演者 野入 英世(東京大学医学部附属病院血液浄化療法部)

12:20～13:20 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

- 教育セミナー 25 (LS25) CTEPH, current status of PEA surgery and other treatment options 共催：バイエル薬品株式会社
 演者 David P Jenkins (Department of Cardiothoracic Surgery, Papworth Hospital, Cambridge, UK)
 座長 萩野 均(東京医科大学心臓血管外科)

12:20～13:20 第9会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F シャトレ

- 教育セミナー 26 (LS26) ICUにおける高齢心大血管術後患者に対する電気刺激療法 共催：ミナト医科学株式会社
 演者 山田 純生(名古屋大学大学院医学系研究科(保健学))
 座長 貝沼 関志(名古屋大学医学部附属病院外科系集中治療部)

12:20～13:20 第10会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F エトワール

- 教育セミナー 27 (LS27) 「厳格血糖管理を意識した血糖モニタリングの臨床的意義とその評価」
 — 持続血糖モニター装置 (CGMS) VS 人工膵臓 — 共催：日機装株式会社
 座長 諏訪 邦夫(帝京短期大学ライフケア学科臨床工学専攻)
 LS27-1 ベッドサイド型人工膵臓及びCGMSの基礎と臨床応用
 演者 西田 健朗(熊本中央病院内分泌代謝科)
 LS27-2 周術期におけるCGMSとベッドサイド型人工膵臓の血糖精度比較と課題
 演者 川人 伸次(徳島大学病院麻酔科)

12:20～13:20 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

- 教育セミナー 28 (LS28) The role of autonomic nerve on the treatment of heart failure 共催：田辺三菱製薬株式会社
 演者 Faiez Zannad (Therapeutics and Cardiology, Université de Lorraine, France)
 座長 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科)

イブニングセミナー

第1日目 (2月9日)

15:40～18:40 第1会場 ホテル日航東京 1F ベガサス A+B

- イブニングセミナー 1 (ES1) 第4回 MIICS 共催：ファイザー株式会社
 総合司会 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
 開会挨拶 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
 セッション1 How to CCU感染管理
 出題 高倉 俊二(京都大学医学部附属病院感染制御部)
 解説 藪内 晃子(国家公務員共済組合連合会枚方公済病院感染管理)
 セッション2 重症感染症を考える
 司会 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)
 コメンテーター 小谷 穰治(兵庫医科大学救急・災害医学講座)
 志馬 伸朗(国立病院機構京都医療センター救命救急)
 Case 1 Severe Sepsis/Septic Shock
 解説 木田 真紀(和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座)

Case2 DIC

解説 升田 好樹 (札幌医科大学医学部集中治療医学)

Case3 血液浄化療法中の抗菌薬投与の考え方

解説 西田 修 (藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座 / 藤田保健衛生大学病院集中治療部)

Case4 MRSA

解説 三嶋 廣繁 (愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学 / 愛知医科大学病院感染症科 / 感染制御部)

質疑応答

特別講演 抗菌薬の効果を最大限に発揮するにはどうするか? ~分かり易いPK-PD理論とその応用~

演者 渡辺 彰 (東北大学加齢医学研究所抗感染薬開発寄附研究部門)

座長 遠藤 重厚 (岩手医科大学医学部救急医学講座)

閉会挨拶 織田 成人 (千葉大学大学院医学研究科救急集中治療医学)

第2日目 (2月10日)

16:00 ~ 18:30 第1会場 ホテル日航東京 1F ペガサス A+B

イブニングセミナー 2 (ES2) 敗血症マネジメントー転帰改善を目指してー

共催: 旭化成ファーマ株式会社 / ファイザー株式会社

座長 池田 寿昭 (東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)

三高 千恵子 (東京医科大学大学院医歯学総合研究科救命救急医学分野)

ES2-1 敗血症の予防と早期発見

演者 朝野 和典 (大阪大学医学部附属病院感染制御部)

ES2-2 Septic AKIとその管理

演者 西田 修 (藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

ES2-3 敗血症マネジメント 呼吸管理

演者 橋本 悟 (京都府立医科大学附属病院集中治療部)

ES2-4 敗血症性DICに対するCHDF施行時のrTM薬物動態とその重症化に関わる遺伝子多型

演者 渡邊 栄三 (千葉大学大学院医学研究科救急集中治療医学)

ES2-5 集中治療における長期予後改善バンドル2015の策定

演者 松田 直之 (名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

17:40 ~ 18:40 第3会場 ホテル日航東京 1F ジュピター

イブニングセミナー 3 (ES3) 重症敗血症の補助治療ー新しいエビデンスの整理 共催: 日本製薬株式会社

ES3-1 重症敗血症における補助療法の現況ーAntithrombinのエビデンスの整理と我々の基礎実験データ

演者 小谷 穰治 (兵庫医科大学救急・災害医学講座)

座長 今泉 均 (東京医科大学麻酔科学講座・集中治療部)

ES3-2 重症敗血症に対するIVIGの生存率改善効果

演者 今泉 均 (東京医科大学麻酔科学講座・集中治療部)

座長 小谷 穰治 (兵庫医科大学救急・災害医学講座)

17:40 ~ 18:40 第4会場 ホテル日航東京 1F アポロン

イブニングセミナー 4 (ES4) Lactate, SSCG, sepXiris

共催: バクスター株式会社

演者 平澤 博之 (千葉大学名誉教授 / 東千葉メディカルセンター)

座長 松田 兼一 (山梨大学医学部救急集中治療医学講座)

17:40 ~ 18:40 President's Room ホテル日航東京 1F シリウス

イブニングセミナー 5 (ES5) Target Temperature Management と全身管理

共催: 旭化成ゾールメディカル株式会社

座長 木下 浩作 (日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

ES5-1 サーモガードの使用経験

演者 木田 真紀 (和歌山県立医科大学救急集中治療医学講座)

ES5-2 Target Temperature Managementに必要な全身管理

演者 河北 賢哉 (香川大学医学部救急災害医学講座)

17:40～18:40 第5会場 ホテル日航東京 1F オリオン

イブニングセミナー 6 (ES6) 重症患者の栄養療法—基礎と実践—
共催：ネスレ日本株式会社 / ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー

座長 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

ES6-1 栄養素における抗炎症作用、抗酸化作用への期待

演者 佐藤 格夫(京都大学医学研究科初期診療・救急医学分野)

ES6-2 病態・病期を考慮した急性期重症患者に対する栄養管理プロトコルの有用性

演者 白井 邦博(一宮市立市民病院救命救急センター)

17:40～18:40 第10会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F エトワール

イブニングセミナー 7 (ES7) Continuous and simplified EEG (aEEG) to monitor brain recovery after Cardiac Arrest
共催：アイ・エム・アイ株式会社

演者 Hans Friberg (Department of Anesthesiology and Intensive Care, Skåne University Hospital, Lund, Sweden)

座長 内野 博之(東京医科大学麻酔科学分野)

17:40～18:40 第11会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA B1F ヴァンドーム

イブニングセミナー 8 (ES8) 集中治療領域における MRSA 感染症治療薬 up-to-date 共催：MSD 株式会社

演者 佐々木 淳一(慶應義塾大学医学部救急医学教室)

座長 菊池 賢(東京女子医科大学感染症科)